測定機関名称				
測定機関所在地				
担当者職氏名[注4]	職	氏　名	職（変更前）	氏名（変更前）
統括責任者[注5]（統括管理者）				
品質管理者				
技術管理者（計量管理者）				
試料採取担当者				
前処理担当者				
ＧＣ／ＭＳ・生物検定法測定担当者				

●申請項目

別表（１－１（ＧＣ／ＭＳ法（従来法））・１－２（生物検定法）・１－３（ＧＣ／ＭＳ法（簡易測定法））のとおり

●ＧＣ／ＭＳ法（従来法）に係るダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況について

以下の欄には、これまでに認められた受注資格の状況について記述してください。

ダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況

■受注資格の有無　無／有　⇒　平成　年度　～　平成　年度

↓

■ダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の区分

一貫分析機関　／　試料採取専門機関

↓

■測定対象項目

一般環境大気・降下ばいじん・公共用水域水質・地下水質・土壌・底質・野生生物・水生生物・排出ガス・排出水・ばいじん及び燃え殻・血液・食事試料・臍帯・その他（　　）

●生物検定法に係るダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況について

以下の欄には、これまでに認められた受注資格の状況について記述してください。

ダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況

■受注資格の有無　無／有　⇒　平成　年度　～　平成　年度

↓

■測定対象項目

排出ガス・ばいじん及び燃え殻

●ＧＣ／ＭＳ法（簡易測定法）に係るダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況について

以下の欄には、これまでに認められた受注資格の状況について記述してください。

ダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況

■受注資格の有無　無／有　⇒　平成　年度　～　平成　年度

↓

■測定対象項目

排出ガス・ばいじん及び燃え殻・土壌

●申請者の名称又は所在地に変更があった場合の旧名称又は所在地

旧　名　称	
※旧所在地	
変更年月	平成　年　月

※　移転等により所在地が変更となった場合には、原則、新規測定機関としての申請が必要となるが、所在地の表示の変更等に伴うものは、旧表示を本欄に記載すること。

注１：本申請書の大きさは日本工業規格Ａ４とすること。

２：それぞれの測定機関ごとに申請すること。

３：記入欄に記載事項のすべてを記述することが出来ないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。

４：担当者職氏名の欄には、前回の申請以降に担当者に変更があった場合には、変更前後の担当者職氏名、変更年月日を各々記述すること。

５：申請時に受注資格を有していない機関がＩＳＯ17025の認定をもって簡略化された審査を希望する場合には、担当者職氏名の欄中「統括責任者」の欄に、指針における統括責任者の任にあたる者を記入すること。

様式２　特定計量証明事業者認定更新申請の状況報告

特定計量証明事業者認定の更新申請の状況について

平成　年　月　日

環境省水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室　あて

申請者　氏名又は名称
住所又は所在地
法人にあってはその代表者の氏名　印
電話番号　（　）

特定計量証明事業者認定の更新の状況について次のとおりお知らせします。

１．認定の更新を申請（予定）している認定区分

（認定の更新を申請（予定）している認定区分（媒体）の右欄に○を記入のこと。）

認定の区分		更新申請（予定）の有無	現在の認定の有効期限
大区分	小区分（媒体）		
大気	環境大気		
	排ガス		